

2023年7月期第2四半期 決算補足説明資料

2023年3月17日
株式会社アースインフィニティ
[7692]

I. 決算ハイライト（2023年7月期第2Q）

II. SDGs への取り組み

III. 2023年7月期 取り組み

I.決算ハイライト（2023年7月期第2Q）

■ 2023年7月期第2Q業績

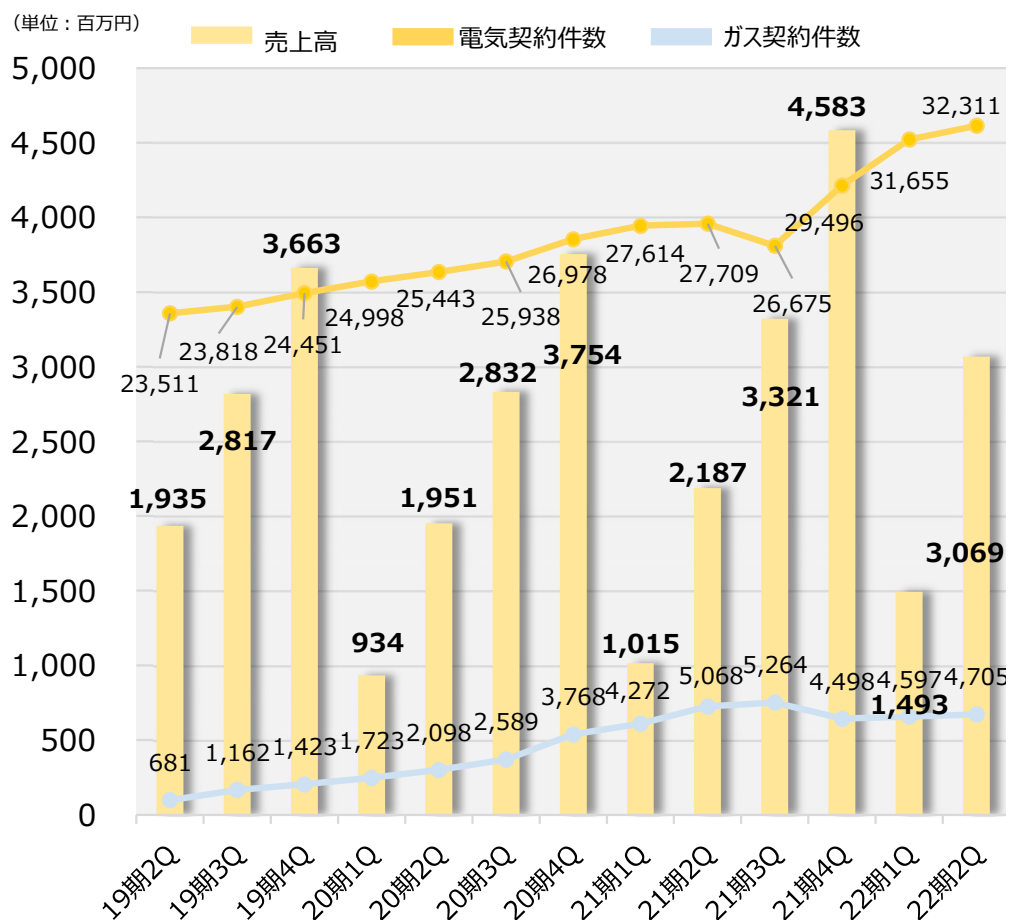
第2四半期 売上高	過去最高	売上高 30億69百万円	前年同期比 40.3%増	
第2四半期 経常利益	過去最高	経常利益 3億98百万円	前年同期比 —	

エネルギー事業	売上高	: 2,981百万円	前年同期比	: 42.7%増
	営業利益	: 548百万円	前年同期比	: —

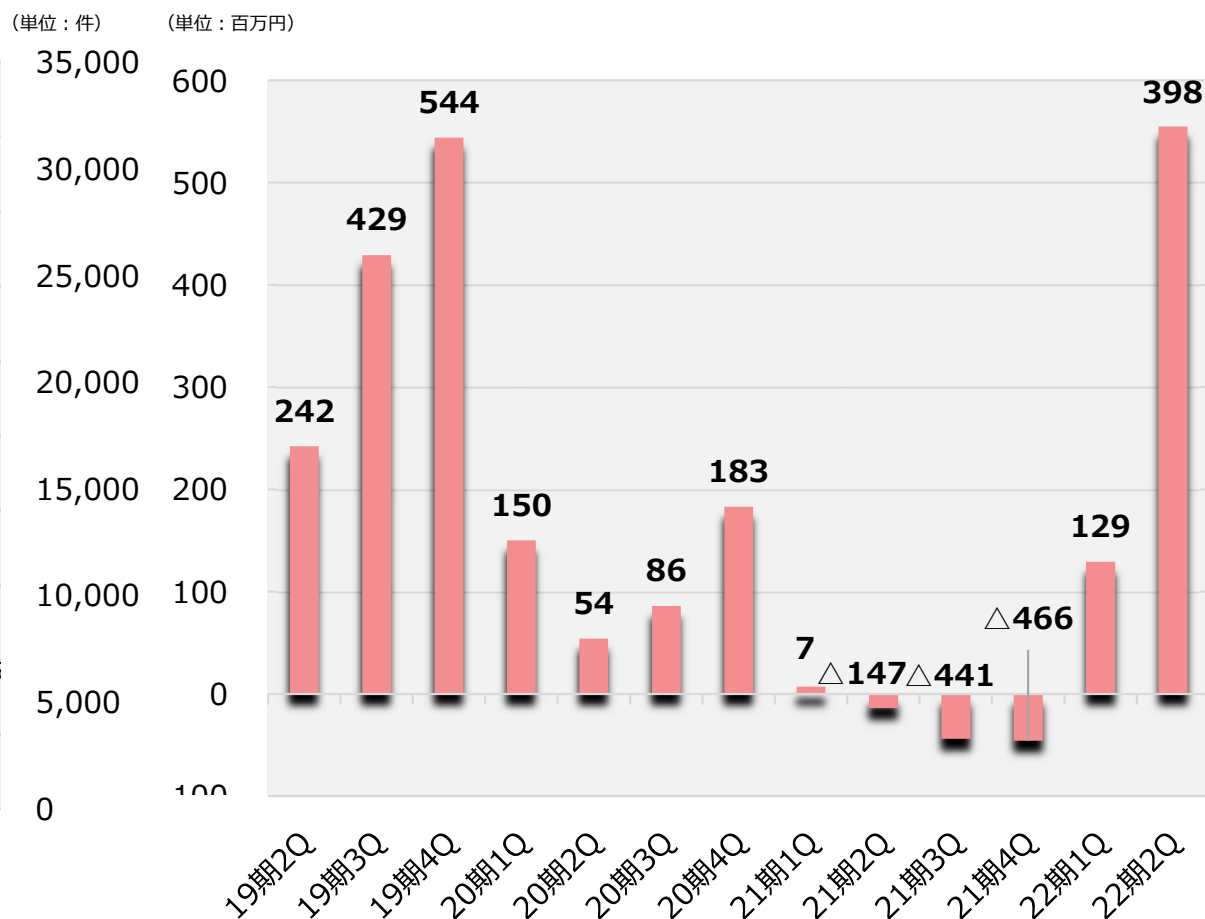
電子機器事業	売上高	: 87百万円	前年同期比	: 9.8%減
	営業利益	: 23百万円	前年同期比	: 46.4%減

電気契約件数第2Q 2,815件増 (約9.5%UP)

■ 売上高 ■ 電気・ガス契約件数



■ 経常利益



2023年7月期 P/L（前年同期比）

売上高・経常利益ともに前年同期比で増加し
第2Q過去最高記録を更新
顧客増加にともない売上高及び利益が増加している。

(単位：百万円)	2022/7期2Q (実績)		2023/7期2Q (実績)		前年同期比	
	金額	対売上比	金額	対売上比	増減額	増減率
売上高	2,187	100.0%	3,069	100.0%	882	40.3%
売上総利益	121	5.5%	860	28.0%	739	610.4%
営業利益	▲217	▲9.9%	402	13.1%	—	—
経常利益	▲147	▲6.7%	398	13.0%	—	—
四半期純利益	▲153	▲7.0%	324	10.6%	—	—

2023年7月期 B/S

市場連動を導入したことにより利益が安定化し
純資産が増加している。

(単位：百万円)	2022/7期末 (2022/7/31)	2023/7期2Q (2023/1/31)	増減額	主な増減要因
	金額	金額		
流動資産	1,493	1,825	331	現預金、売掛金の増加
固定資産	734	788	53	
資産合計	2,228	2,614	385	流動資産の増加
流動負債	1,207	1,236	28	
固定負債	548	580	32	
負債合計	1,756	1,816	60	
純資産合計	472	797	324	利益剰余金の増加による純資産の増加
負債・純資産合計	2,228	2,614	385	

2023年7月期通期 P/L (今期計画)

市場連動を導入し、顧客件数が増加したことにともない安定した利益が出るものと見込んでいる。

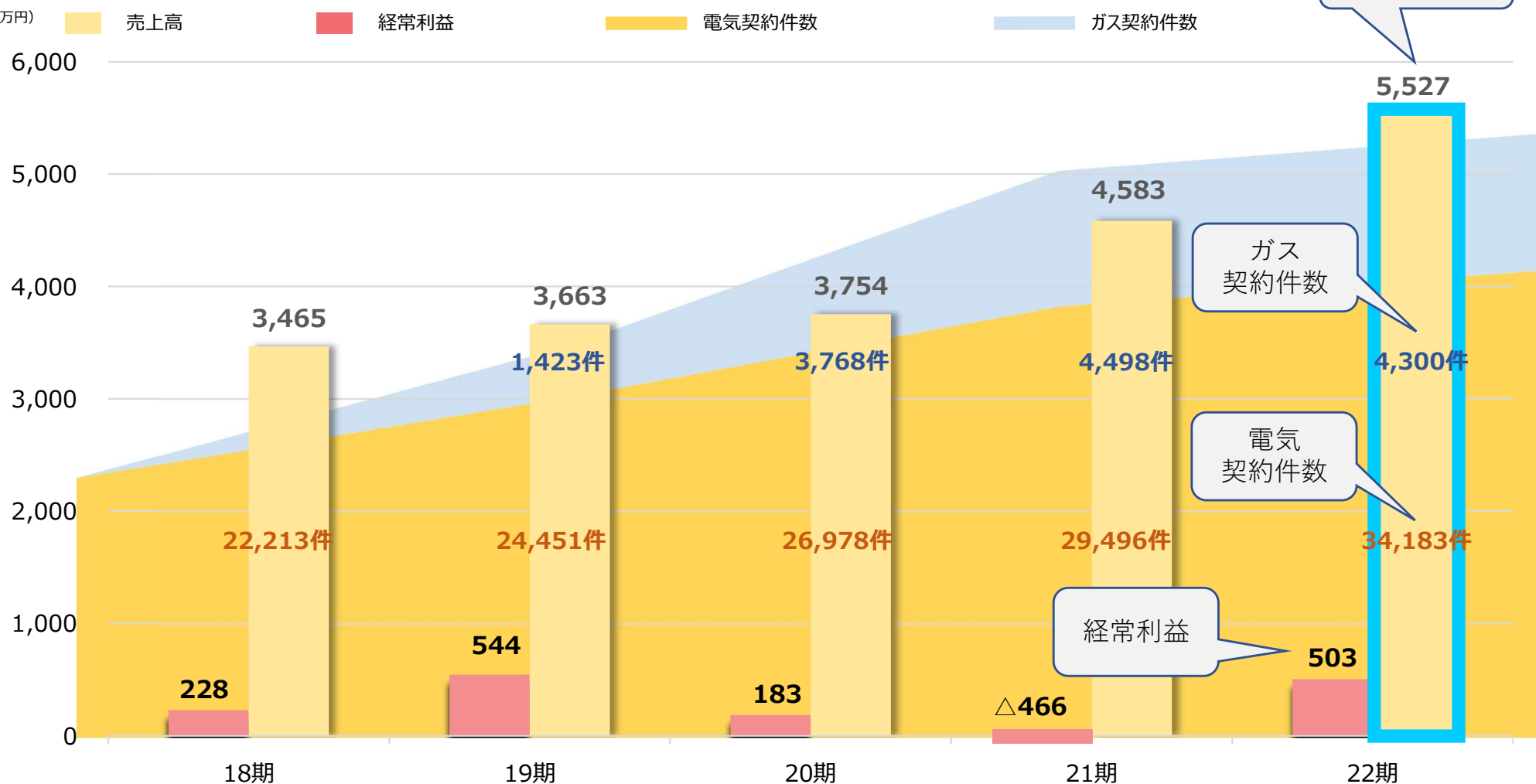
(単位：百万円)	2023/7期2Q (実績)		2023/7期 (計画)		進捗率
	金額	対売上比	金額	対売上比	
売上高	3,069	100.0%	5,527	100.0%	55.5%
売上総利益	860	28.0%	1,513	27.4%	56.9%
営業利益	402	13.1%	511	9.3%	78.6%
経常利益	398	13.0%	503	9.1%	79.2%
四半期純利益	324	10.6%	396	7.2%	82.0%

エネルギー事業の拡大

- 脱炭素化に向けた新規案件の推進
- 太陽光パネル・蓄電池の販売

- 電気・ガスのセット販売
- 電子機器の販売（リプレイス販売）

(単位：百万円)



II. SDGsへの取り組み

重要テーマに沿った取り組みをおこない、環境変化を見極めながら取り組みを強化

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



脱炭素化への貢献

再生可能エネルギー発電の推進し、地球環境に配慮

5 ジェンダー平等を
実現しよう



女性の活躍を推進

男女問わず誰もが自分の能力や個性を発揮できる働きやすい社会へ

14 海の豊かさを
守ろう



自然環境保全への貢献

廃棄物を削減し、循環型社会の拡大へ

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

脱炭素化への貢献

■ 太陽光パネル・蓄電池の販売

脱炭素社会の実現へ向けた取り組みとして、太陽光パネル・蓄電池の販売を通じて、化石燃料由来の電気をなるべく使わないことで環境負荷軽減に貢献しています。

■ 風力発電所建設

再生可能エネルギーの推進に貢献する取り組みとして、発電に燃料を必要としない、エネルギー資源が枯渇しない、温室効果ガスを発生させないなど、地球環境に優しい安全でクリーンなエネルギーを生み出す風力発電所の建設を進めています。

5 ジェンダー平等を
実現しよう

女性の活躍を推進

大阪市から“女性が活躍している環境”などを評価され、「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」の最高賞である『2つ星の認証』を今年も獲得

性別等に関係なく公平な評価制度を設け、積極的に活躍の機会を与えるなど、女性管理職比率向上に向けた人材育成にも注力しています。



自然環境保全への貢献

レンタルウォーターサーバーの取次業務を通じて、毎日飲む飲料水を、ペットボトルからボトルウォーターへ変えることで、廃棄物を削減し、循環型社会の拡大に貢献しています。

14 海の豊かさを
守ろう

Ⅲ. 2023年7月期 取り組み

(2022年8月～2023年7月)

エネルギー事業

一般家庭、個人事業主、法人、
国・地方自治体などの
需要家に対して
電気、ガスを販売

電子機器事業

電子ブレーカー
(高性能コンピューター内蔵式
ブレーカー) の
製造・販売・設置

太陽光パネル 蓄電池販売

個人や法人のお客様に対し、
大手メーカーの
太陽光・蓄電池を販売

その他

一般社団法人メタバース
推進協議会に加入し、
メタバース業界への参入を検討

タイ王国におけるバイオマス発電事業プロジェクト



2022年12月26日

タイ・バンコクにて、当社とDWORLD社との戦略的提携契約の調印式をおこないました。

調印式には、立会人として在タイ日本国大使館 小林茂紀参事官 広報文化部部長、タイ・ゴム農園協会会長、タイ・警察大佐ユタコン元老院議員をお招きしたほか、共同通信のタイ支局や、地元メディアもお招きし盛大に執り行われました。



2022年12月26日以降の進捗状況

タイ地方電力公社（PEA）訪問、先行実施事業者訪問等の現地調査の結果から、現在、事業規模想定が約30億円相当であるということが判明しております。（2023年3月1日開示）

引き続き、プロジェクト実現に向けて関係企業と共に連携して取り組んで参ります。

電源調達調整額について

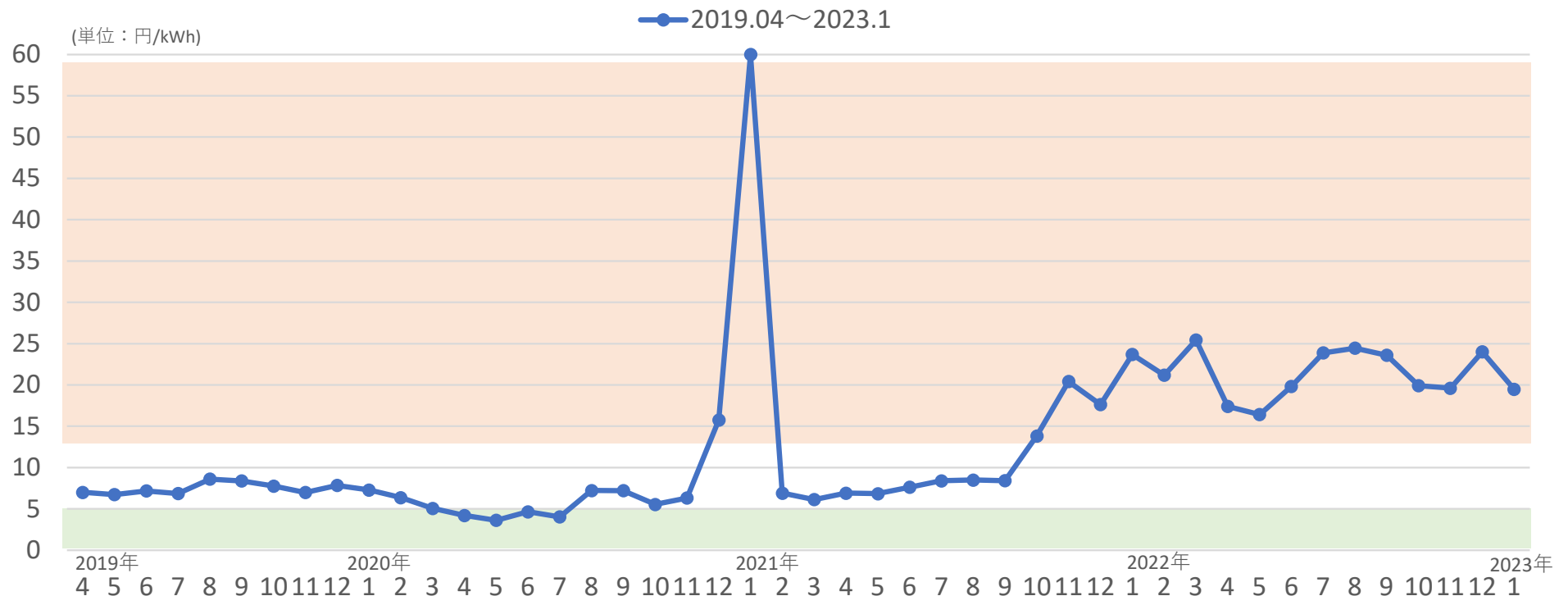
- 電力市場の高騰が続く中、当社では安定した電力供給に努めるため、市場価格に連動して電気料金の販売単価が変動する、市場連動型プランを導入した。基準を超えた単価に対して連動する仕組みの為、安定した利益を確保することができる。

■ エリアごとの電源調整額

エリア	還元調整基準単価	追加調整基準単価
北海道・東北・東京エリア	¥ 5. 0 0 (税抜)	¥ 1 5. 0 0 (税抜)
中部・北陸・関西・中国・四国・九州エリア	¥ 5. 0 0 (税抜)	¥ 1 3. 0 0 (税抜)

■ 関西エリア直近3年間の市場平均単価

電力市場単価が5円以下又は13円以上になると、販売単価で調整をおこなう。



将来の見通しに関する注意事項

本資料は当社の企業情報などの提供のために作成されたものであり、国内外を問わず、当社の発行する株式その他有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料に記載される業界、市場動向又は経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、弊社はその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものでなく、また、弊社はその内容を更新する義務を負うものではありません。

また、本資料に記載される当社の計画、見通し、見積、予測、予想その他の将来情報については、現時点における弊社の判断または考えに過ぎず、実際の弊社の経営成績、財政状態その他の結果は、国内外のエネルギーの政策、法令、制度、市場等の動向、弊社の事業に必要な許認可の状況、気候、自然環境等の変動等により、本資料の記載の内容またはそこから推測される内容と大きく異なることがあります。

本資料に掲載している情報に関して、当社は細心の注意を払っておりますが、掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によるデータの改ざんデータダウンロード等によって生じた障害などに関し、事由の如何を問わず一切責任を負うものではありません。

本資料に関するお問い合わせ先

株式会社アースインフィニティ IR担当

Mail : earth-ir@earth-infinity.co.jp